



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 WASHハウス株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 6537 URL <http://www.wash-house.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 康孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 (氏名) 永澤 秋二 (TEL) (0985)78-4001
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	477	△5.5	△9	—	0	△99.9	2	△83.7
2022年12月期第1四半期	505	△4.2	△14	—	20	—	14	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 6百万円(△76.6%) 2022年12月期第1四半期 26百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	0	35	0	35
2022年12月期第1四半期	2	16	2	16

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円			%
2023年12月期第1四半期	4,082		1,795		42.0	
2022年12月期	4,282		1,788		40.0	

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 1,716百万円 2022年12月期 1,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2023年12月期	—					
2023年12月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	1,258	29.1	29	—	28	235.9	25	—	3	74
通期	2,481	29.1	54	—	53	△12.0	47	303.5	6	86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	6,917,400株	2022年12月期	6,917,400株
2023年12月期1Q	33株	2022年12月期	33株
2023年12月期1Q	6,917,367株	2022年12月期1Q	6,910,767株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する、各種政策等の効果から、徐々に経済活動への制限が緩和され、景気に持ち直しの動きが見受けられております。一方、複数の外的要因による、エネルギー資源の価格高騰など、民間消費や企業活動の下押し要因の高まりが想定され、国内外の経済に与える影響は不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、当社コインランドリーの洗剤製造を行う宮崎工場の本格稼働や、必ず待ち時間が発生するというコインランドリーの特徴を活かし、WASHハウスアプリ広告システムによる反応率の高い広告枠を提供するスポンサー広告事業の推進など「プラットフォームとしてのコインランドリー事業」の強化を着実に進めております。また、日本国内の店舗展開として、フランチャイズ（以下、「FC」という）オーナー様や新規出店用地の開発に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間のFC店舗の新規出店数は1店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は477百万円（前年同四半期比5.5%減）となり、営業損失は9百万円（前年同四半期は14百万円の営業損失）、経常利益は0百万円（前年同四半期比99.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同四半期比83.7%減）となりました。

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメントの情報を省略しております。

コインランドリー事業における主要な部門別の業績は次のとおりであります。

① FC部門

当第1四半期連結累計期間におけるFC店舗数の推移は以下のとおりであります。

新規出店数が1店舗及びリニューアル6店舗を行ったことにより、売上高は72百万円（前年同四半期比31.5%減）となりました。

(単位：店舗)

エリア	2022年12月31日 現在のFC店舗数	期中増減	2023年3月31日 現在のFC店舗数
関東エリア	26	—	26
中部エリア	11	—	11
関西エリア	25	(注) △1	24
中国エリア	62	—	62
四国エリア	25	△1	24
九州エリア	404	△3	401
合計	553	△5	548

(注) 当第1四半期連結累計期間において、関西エリアでは1店舗を新規出店しましたが、既存FC店舗のうち1店舗を直営店とし、また、既存FC店舗のうち、1店舗はオーナー様事情により退店となったため、期中増減は1店舗の減少となっております。

② 店舗運営部門

当社はFC店舗、直営店舗に関わらず、すべての店舗を管理運営しております（全店舗一括管理運営方式）。

FC店舗につきまして、コインランドリー店舗の管理を受託することによる受託管理料はストック収入を構成する要素となっております。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は404百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ199百万円減少の4,082百万円となりました。これは主に、流動資産の棚卸資産が18百万円増加した一方で、流動資産の現金及び預金が176百万円、営業貸付金が22百万円、固定資産のその他有形固定資産が19百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ206百万円減少の2,287百万円となりました。これは主に、流動負債の賞与引当金が12百万円増加した一方で、流動負債の預り金が108百万円、固定負債の長期借入金が23百万円、その他流動負債が42百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加の1,795百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円を計上したこと等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、2023年2月9日に発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,097	920
売掛金	124	116
営業貸付金	969	946
棚卸資産	121	140
その他	189	192
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	2,488	2,305
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	586	576
土地	236	236
その他（純額）	429	410
有形固定資産合計	1,251	1,222
無形固定資産	132	136
投資その他の資産	409	418
固定資産合計	1,794	1,777
資産合計	4,282	4,082
負債の部		
流動負債		
買掛金	54	36
短期借入金	450	450
1年内返済予定の長期借入金	80	80
未払法人税等	24	6
預り金	406	297
賞与引当金	4	16
その他	226	183
流動負債合計	1,245	1,071
固定負債		
長期借入金	335	311
預り保証金	798	796
退職給付に係る負債	18	18
資産除去債務	38	38
その他	57	50
固定負債合計	1,248	1,215
負債合計	2,494	2,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996	996
資本剰余金	926	926
利益剰余金	△234	△231
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,688	1,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	23	25
その他の包括利益累計額合計	23	26
非支配株主持分	76	78
純資産合計	1,788	1,795
負債純資産合計	4,282	4,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	505	477
売上原価	325	312
売上総利益	179	164
販売費及び一般管理費	193	174
営業損失(△)	△14	△9
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
預り保証金精算益	5	7
固定資産売却益	28	—
助成金収入	—	3
その他	2	2
営業外収益合計	36	12
営業外費用		
支払利息	2	2
その他	0	0
営業外費用合計	2	3
経常利益	20	0
税金等調整前四半期純利益	20	0
法人税、住民税及び事業税	5	1
法人税等調整額	△0	△4
法人税等合計	5	△2
四半期純利益	14	2
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	14	2

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	14	2
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	12	4
その他の包括利益合計	12	4
四半期包括利益	26	6
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22	4
非支配株主に係る四半期包括利益	4	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※当座貸越

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく当第1四半期連結会計期間末の借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
当座貸越限度額	650百万円	650百万円
借入実行残高	450百万円	450百万円
差引額	200百万円	200百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。